


**講座紹介**

講座名	「AI が活躍する宇宙ミッションを設計してみよう！」	
内容	<p>私たちから遠く離れた宇宙にいる衛星の運用や衛星から届くデータを素早く活用するためには AI 技術は欠かせません。そして AI によって私たちはさらに宇宙を切り開くことができます。この講座では宇宙開発の様々なところで、どのように AI を繋げてミッションを実現させることができるかを考えて学びます。より深く AI について考え、未来の宇宙開発に参加する夢をぜひ膨らませてください。</p>	
日 ち	<p>1 回目：2021 年 1 月 10 日（土） 2 回目：2021 年 2 月 23 日（月）</p>	
時 間	14:00～（講座は約 40 分）	
対 象	<p>1 回目：中学生～高校生（推奨） 2 回目：小学校高学年～中学生（推奨）</p>	
定 員	18 席	
講 座 料	無料（展覧会へご入場されている方が対象です。講座のみは受けられません。）	
参 加 方 法	<p>事前予約制 ※ 予約フォームから事前にお申込みをお願いします。 ※ 新型コロナウイルス感染予防のため、当日はマスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。講座の前に検温をさせていただきます。体調のすぐれない方はご来場をお控えください。</p>	
講 師	<p><b>(株) QPS 研究所 研究員 / プロジェクトマネージャー / 博士(工学)</b> <b>上津原 正彦</b></p>	
プロフィール		<p>九州大学大学院工学部航空宇宙工学専攻修了。工学博士。在学中に宇宙機ダイナミクス研究室でスペースデブリ（宇宙ゴミ）に取り組む IDEA（アイデア）プロジェクトを開始。スペースデブリ環境を予測したり、小さなゴミを観測する人工衛星の開発に企業と一緒に取り組む。早い段階から持続可能な宇宙開発を考え、博士取得後もスペースデブリ除去サービスの開発をする宇宙ベンチャーへ。その後、ロボットベンチャーを経て、2018 年 QPS 研究所に入社。小型レーダー衛星 QPS-SAR 開発のプロジェクトリーダーとしてチームを牽引する生粋のスペースエンジニア。</p>